

## 年頭のごあいさつ

### <市長コメント>

明けましておめでとうございます。

平成31年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

皆さまにおかれましては、穏やかな新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

東日本大震災から間もなく8年が経過しようとしておりますが、本市の最優先課題でありました住まいの再建も、本年3月にはすべての復興公営住宅の整備が完了する運びとなり、復興に向けた取組が着実に形になってまいりました。

昨年を振り返りますと、災害時の司令塔となる「防災センター」をはじめ、川とまちをつなぎ、賑わい創出の核となる「かわまち交流センター」がオープンするなど、市街地にも少しずつ明るさが戻ってきております。

また、半島沿岸部におきましては、鮎川浜及び雄勝中心部地区それぞれの拠点となる観光物産交流施設が着工し、震災復興基本計画に描いた「新しい石巻の姿」は、確実に前進しており、今後は、各拠点エリアの整備とともに、半島沿岸部のまちの再生と活性化が図られ、産業振興及び交流人口の拡大が期待されます。

本年は、震災復興基本計画に定める「発展期」の2年目に入ります。

今週末から「(仮称) ささえあいセンター」の建設工事が始まり、隣接する本庁舎、市立病院が歩行者デッキで繋がるとともに、機能的にも連携を強化し、本市の目指す次世代型地域包括ケアの集約拠点として、大いに期待するものであります。

さらに、今月より、北上地域の新たなまちの創出に向け、北上にっこり地区拠点施設等の建築工事が着工し、半島沿岸部の復興事業の進捗も実感できるようになってまいります。

市民の皆様が生きがいを持って、笑顔で暮らせるまちになることが「真の復興」であると考えておりますので、人と人のつながりを大切に、地域コミュニティの再生をはじめ、生涯現役社会に向けた雇用の創出、交流人口の拡大、安心できる子育て支援など、持続発展可能な魅力的で活力あるまちづくりに取り組んでまいりますので、引き続き皆様の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この新しい年が皆様にとりまして、幸多き年になりますことを心よりお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。